


第2コムハウス通信

連休があげ、なかまのみなさんの声とたくさんの笑顔が戻ってきて、うれしく感じた週でした。この間、多くの田んぼが田植えを終え、水鏡に映る北アルプスがきれいな季節になりました。ついこの間までストーブや床暖房を使っていたのに、はやくも「初夏」のかおりがしはじめましたね。また、夕方になるとカエルの鳴き声が響きます。ずいぶん遅くまで日の光が残り、夕方あたりが明るくなっています。一方で、畑や庭の草がどんどん伸びてくる季節になりました。「これからは草との戦いの季節」という人も多いのではないのでしょうか。第2コムハウスの敷地内の草も伸びてきていて、つくりやのなかまも、草取りに精を出してくださっています。また、時々、本部職員の松澤一長さんが、早朝から草を刈ってくださっていて、ありがたいです。

コロナ禍は続きますが、風薫る今年の5月も、みんなで元気に過ごしていきたいと思います。

もしや

新緑がまぶしい季節となりました。えんてくでは、散歩に行く機会がふえています。暖かい日差しの中、虫とほおむす、葉摘みをして、しっす歩いていきます。




留線

わもいや

農産物直売所がみやの1日の売上げが2万円を越える日があり順調です。新鮮なレタスやきゅうり、他、ユムウスのトナー、工芸品も売れています。今月29日(土)は春野菜フェアです。大事な地域交流の場になります。

いぶきグループ

連休明け、お仕事が増えています。グループみんなで行って、3日は暑くなる日も多くなり、扇風機を設置し、お仕事頑張っています。



つくりや

GW明け、さっそく田んぼのワラゴミ集めの作業をしてきました。1人1袋ずつ集めたものの袋にたくさん集めて、重なり「手伝って!!」と協力あう姿もみられました。外での作業は暑いよう